

【当日のリハーサルおよび舞台進行について】

24 舞台係・誘導係より

1、リハーサルについて

舞台リハーサルの時間は、照明仕込みが終わり次第、10時頃から11時45分までとします。11時45分からゲストのリハーサルを行います。

舞台リハーサルは、指定の時間に行っていただきます。希望時間を考慮して順番、時間を決めさせていただきます。時間の都合上、各団体、持ち時間（8分）程度で考えております。時間厳守でご協力ください。

「リハーサル室」も15分ずつ使用して簡単な練習（太鼓は有りません）ができます。時間は、別途割り振ります。

2、音源を使用される場合は、事前にご連絡ください。CD等の場合、不具合が起こることもありますので、できるだけ、データ（USB、CD-R、メール等）で事前に頂けると助かります。

3、太鼓・機材等の舞台配置について

「舞台図」に太鼓・機材の配置を記入して、11/20までにできるだけExcelデータでメールにて提出してください。PCが難しい場合には、手書きFAX送信でも大丈夫です。

太鼓類についてですが、長胴太鼓一尺五寸、締太鼓2丁～3丁掛け、を中心に用意します。台についても三宅や秩父などの斜め台、締太鼓は立ち台、座り台を希望数用意します。それ以外の機材を使用される団体は事前にご連絡ください。当日、急遽機材が増えるようなことがありましても当日ですと用意できませんので、最大使用数を予めご連絡ください。配置についてですが、長胴太鼓を平起きで使用の際は、基本キャスター台に乗せて配置します。その際、小さい子供さんや車いすの方など、高くて叩きづらいと考えられる場合は、直置きにするなど配慮しますので、配置図に書き込んでいただくと助かります。

マイクを使用する場合は、基本的にスタンド付きで用意しますので、配置図に位置を記入してください。

4、当日の変更について

事前にいただいた舞台配置図から、当日何らかの理由でメンバーが来られないなど、配置が変わることがあるかと思えます。もし変更がある場合は当日舞台リハーサルの際に、舞台担当までお知らせください。

5、本番の流れ

①出演時の登壇・降壇は、客席から直接階段を使って行います。

②奇数番のチームは、下手側（舞台に向かって左側）の階段から、偶数番のチームは、上手（舞台に向かって右側）の階段から入場します。

③舞台入場の指示があったら、舞台に入場します。

④入場から演奏開始は、原則として「転換時（司会MCの間）→演奏者板付き→演奏開始」となります。

⑤舞台明かりについてですが、照明ON→演奏。か、音入り→照明ONなど希望を出してください。演奏後も演奏終了時に明かりを落とすか、1礼をしてフェードアウトなど、こちらも希望を出してください。

⑥演奏終了後→上って来た階段から退場→次の団体への転換（司会）と流れていきます。

舞台を降りたら速やかに客席にお戻りください。（出演時と逆ルート）

以上になりますが、気になることやご不明な点などありましたら遠慮なく言ってください。出来るだけサポートして一緒に良い舞台を作りたいと思っています。